

授業参観の実施!!

昨日、3年ぶりの授業参観が実施されました。まだまだ感染症の拡大には気を抜けませんが、なんとか実施することができました。特に3年生にとっては入学以来初めての参観日。教師も生徒も、とても緊張したことと思います。また、平日のお忙しい時間帯にもかかわらず、たくさんの保護者の皆さんに来校していただきました。本当にありがとうございました。本年度は家庭訪問も例年通り予定しておりますのでよろしくお願いします。



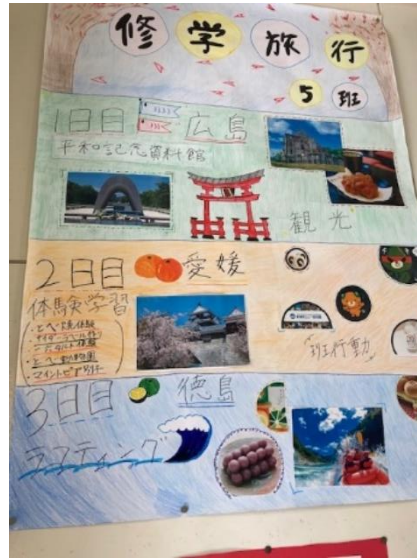
さて、授業の方はプロジェクターに投影しての説明やプレゼンを使った発表などICTを活用した取組み、班別の話合いや議論、先生に英語で質問をする取組みなど、各教科で工夫して授業を展開しました。はじめは表情が硬かった皆さんでしたが、しだいにリラックスして授業に集中する姿が見られました。保護者の皆さんからも「楽しそうに勉強する姿が見られてよかった。」「良い雰囲気です。授業が進んでいた。」などのお褒めの言葉をいただきました。しかし、工事も進んでいる関係で、若干の音が気になりました。それに加えてみんなマスクをつけているので、声が聞こえにくい場面もありました。これから改善していきたいです。

修学旅行説明会

授業参観の

終了後に、3年生の修学旅行の説明会が行われました。ここ2年間、泊行事は日程変更や内容の変更・縮小をせざるを得ない状況でした。本年度もけっして例年通りとはいきませんが、それでも当初から予定した日程で実施できそうです。





本年度は6月8日(水)～10日(金)の日程で、広島・愛媛・徳島と瀬戸内海を1周するような行程で行ってきます。全行程バスで移動し、道後温泉近くのホテルに連泊します。メイン行事は、広島での平和学習、松山での班別行動、徳島でのラ

フティング体験です。その他にも楽しい取組みがあります。バスでの移動時間が長くなりますが、その間のバスレクなど、その一部はすでに進められています。

当日まであと1か月半ほどあります。とにかく全員で元気に実施できるように、出発までと出発してから3日間、健康と安全に気を付けながら過ごしていきたいと思います。当日がとても楽しみです。

基礎工事がどんどんすすめられています。



大型のユンボとドリル・杭打ちの重機が縦横無尽に活躍しています。コンクリートもユンボでかき混ぜながら地ならしをしている模様。やはり6階建ての校舎となると迫力が違いますね。

一方、校舎内では旧給湯室の改修工事も進められています。こちらは使わ

なくなったボイラーを取り除いで会議などに使えるよう部屋を整備する作業です。いずれも完成するのが待ち遠しいですね。安全第一で進めていきます。

校長の話より

先日の4月17日は徳川家康が亡くなった日だそうです。

1616年のその日、戦国時代に終止符を打ち、江戸幕府を開いて約260年にわたる天下泰平の礎を築いた彼は徳川家の安泰を見とどけてこの世を去りました。その死因については“胃癌”であるとも“食中毒”であるとも、諸説ありますが、彼の残した言葉は有名で、誰もが知ることとなりました。「人の人生は、重い荷を背負って遠い道に行くようなものである。急いではいけない。不自由が当たり前と考えれば不満は起こらない。心に欲が起こったときには、苦しかった時を思い出すことである。我慢することが無事に長らく安らかにいられる基礎で、“怒り”は敵と思いなさい。勝つことばかり知って、負けることを知らないということは危険である。自分の行動について反省し、人の責任を攻めてはいけない。足りない（控え目）方がたくさんある（やりすぎる）より優れているのだ。」

苦しいことや、うまくいかないことがあるのはあたりまえ。謙虚になり、自分の欲や感情に振り回されずに、気長にコツコツと進むことが大切という教えです。幼いころより逆境を乗り越え、一族を支えてきた彼だから言える言葉だと思います。現代でも学ぶところがたくさんあると思いますので、皆さんも考えてみてください。